

姫路市立図書館網干分館、飾磨分館、広畑分館及び安富分館並びに網干分館ホール、飾磨分館ホール、広畑分館ホール及びネスパル安富ホールの自動ドア保守仕様書

1 保守点検整備の範囲

- ・ドアエンジン駆動装置
- ・ドアエンジン制御・電気部
- ・ドアエンジン動力部装置
- ・ドアエンジン懸下部
- ・センサー部

2 保守点検整備の内容

(1) 定期保守点検は次の項目とする。

- ・ドアエンジン装置各部の点検及び調整
- ・自動扉の建て付け調整及び開閉速度調整（減速動作の調整）
- ・ドアエンジン装置の電気回路の異常有無の点検及び調整
- ・ドアセンサーの検出感度及び範囲の調整
- ・消耗度の甚だしい部品はないか点検
- ・ハンデイターミナルによる機能チェック・各部点検調整、開閉回数測定（D S型）

(2) 定期保守点検の実施は、3か月に1回とする。

(3) 定期点検・不調時点検整備

定期点検及び不時の故障が発生した場合、直ちに厚生労働省認定1級自動ドア施工技能士の資格を有する技能士により迅速に点検・修理調整するものとする。

なお、修理費20万円を超える場合は、事前に城内図書館に報告をし、特段の事情がない限り、城内図書館の指示に従わなければならない。

3 保守等部品の負担区分

保守業務に係る消耗材料（ヒューズ、オイル、ウエス等）は指定管理者の負担とする。

ただし、装置部品の取替等を行う場合は、別途見積後の作業とする。

保守点検等の報告

指定管理業者は保守点検又は修繕を実施したときは、保守点検業務を行ったものから保守点検等報告書を聴取し確認を行い、その結果を城内図書館に提出しなければならない。

業務の遂行に当たっては、建築基準法その他の法令及び全国自動ドア協会が定める「自動ドア安全ガイドライン」を遵守する。

4 この仕様に定めない事項及び細目については、協議のうえ実施するものとする。